

TOBが成立、MBOによる株式非公開化へ

サマリー

■ 5月12日から実施のTOBが成立

日新商事（以下、同社）は、5月11日にMBO実施を表明、同時にTOBの実施も公表した。TOBは株式会社EDIANDを公開買付者とし、5月12日から開始され、6月22日に終了した。EDIANDは同社代表取締役社長である筒井博昭氏により本年4月20日に設立された会社である。TOBの概要および結果については、下表のとおり。

TOBの実施概要および結果

公開買付者	株式会社EDIAND（同社筒井社長100%出資）
買付期間	2026年5月12日～6月22日
買付価格	1株につき、2,210円（5月11日終値1,375円）
買付予定株数	4,516,944株※（下限 2,291,500株）
応募株数	3,921,070株（議決権所有割合 58.73%）
決済開始日	2026年6月29日

※ 買付予定株数4,516,944株＝発行済株式数7,600,000株－自己株式数923,556株－TOB不応募合
意法人株主所有株式数2,130,000株－同個人株主所有株式数29,500株

■ 9月上旬に開催予定の臨時株主総会で株式併合（スクイーズアウト）を決議へ

同社の第1位株主であるENEOSホールディングス株式会社（所有株式数1,140,000株）および第2位株主であり同社の源流企業である株式会社日新（同990,000株）については公開買付不応募契約を締結しており、今回のTOBには応募していない。

今回のTOBについては、応募株数が買付予定株数の下限を上回ったため「成立」となったが、買付予定株数すべてを取得できなかったことから、9月上旬に開催される同社の臨時株主総会で株式併合の決議を行い、同社の株主を公開買付者である株式会社EDIAND、ENEOSホールディングス株式会社、株式会社日新の3名とする。その後、最終的に株式会社EDIANDが発行済株式のすべてを取得する手続きをとり、MBOが完了することになる。

■ 10月にも上場廃止予定

9月上旬開催予定の臨時株主総会で、上記の株式併合が決議されると、東京証券取引所は「同社株式の上場廃止」を公表する。その約1ヵ月後に上場廃止となる予定である。

News Flash

nissin shoji
every day is a new day.

アナリスト 大下 敬勇
research@sessapartners.co.jp



本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレーマーをご覧ください。

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp